

# インフラ整備70年 講演会(第22回)

～戦後の代表的な100プロジェクト～

## 「利根導水路建設事業」 ～東京砂漠をいかに乗り越えたか～

### ■ 講演プログラム

1. はじめに
2. 利根導水路建設事業の概要
3. 水を巡る当時の社会情勢
4. 利根導水を巡る各関係者の構想
5. 水資源開発公団による利根導水計画の立案と緊急通水までの道のり
6. 生まれ変わる武蔵水路
7. まとめ

### <講演者>

金尾 健司 (独) 水資源機構理事長  
虫明 功臣 東京大学名誉教授  
田中 文次 元東京都水道局長  
高橋 武彦 元(独)水資源機構 武蔵水路改築建設所長



左：現在の利根大堰周辺（中央上：利根大堰、左：見沼代用水路、中央：武蔵水路、右：埼玉用水路）  
右上：施工中の利根大堰、右下：施工中の秋ヶ瀬取水堰（荒川） 写真提供：(独)水資源機構

2021年 7月20日(火) 講演会：15:00～17:00 (入室開始予定：14:50～)

場所：ZOOMウェビナーによるライブ配信

定員：1,000名

\*本講演会は、建設コンサルタンツ協会CPDプログラムとして認定されております。

昭和30年代、高度成長期に入り爆発的な人口増加や産業の発展等により深刻な水不足に陥っていた東京で、国家の威信をかけた東京オリンピックが、まさに開催されようとしていた。しかし、関係する省庁、都県、利水者等の利害が複雑に絡む水問題の解決は困難を極めていた。折しも、オリンピック開催の2年前に設立された水資源開発公団（現：(独)水資源機構）が、この問題解決の任務を負うことになり、公団の最初の仕事が、利根川から東京に水を導くことであった。この困難に立ち向かったのが、公団理事であった小林泰を中心とする土木技術者のチームである。計画立案着手から2年余りで荒川からの緊急通水を実現して東京オリンピックに間に合わせ、その半年後には武蔵水路による利根川からの通水を実現し、水資源開発公団発足から6年弱で利根大堰を含む全事業を完了するという偉業を成し遂げた。本講演では、水を巡る当時の社会情勢や政治・行政の動き等を織り交ぜながら、利根導水路建設事業の計画から実施、完成、現在に至るまでの道のりを紹介する。

主催：(一社)建設コンサルタンツ協会

後援：(公社)土木学会

## インフラ整備70年講演会(第22回)

### 「利根導水路建設事業」～東京砂漠をいかに乗り越えたか～

#### 《講演者略歴》

金尾 健司 (独)水資源機構理事長  
虫明 功臣 東京大学名誉教授  
田中 文次 元東京都水道局長  
高橋 武彦 元(独)水資源機構 武蔵水路改築建設所長

#### 会 費

【講演会】無料（どなたでも申し込みできます）

#### 申し込み方法

- お申し込みは、建設コンサルタンツ協会HPより「インフラ整備70年」バナーをクリック頂き、「講演予定」のお申込みページからお願いします。

建設コンサルタンツ協会HP : <https://www.icca.or.jp/infra70/20210720/>

#### (注意事項)

- お申し込みは先着順となります。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- 申込後に完了通知メールが送付されます。送付されない場合はメールアドレスに不備がありますので、再度、申込手続きをお願いします。
- ZOOM入室方法（ID・パスコード）は講演当日の2日前までに送付させていただきます。
- ご提供いただいた個人情報は本講演会のみで使用し、第三者には提供しません。
- 許可なく講演内容の録画・録音による転用等をご遠慮頂きますようお願いいたします。

問合せ先 E-mail : [infra70@icca.or.jp](mailto:infra70@icca.or.jp)

#### 「インフラ整備70年」講演の目的

20世紀後半から今日までの70年間は、我国のインフラ整備事業が最も広汎かつ大規模に進められた時期であり、現在の我国社会が享受しているインフラサービスの過半がその時期に新たに整備されたり大改良を加えられたりした事業の成果そのものであるとって過言ではありません。それらの事業の記録はさまざま形で残されていますが、それに関わった人々の声を聴く機会は少なくなっています。

今般、（一社）建設コンサルタンツ協会では、戦後のインフラ整備事業の代表的な事例に直接、間接にかかわった方々からその経験や見聞を講演していただき、それを記録することで、インフラ整備の意義や携わった人々の偉業を、コンサルタント技術者にはもちろん、広く一般社会に伝えたいと思っています。

そのため、（一社）建設コンサルタンツ協会本部に「戦後インフラ整備事業研究会」を設置し、各種の事業の中から100プロジェクトを選び、インフラストラクチャー研究会の協力を得て、それらについての講演会を開催するものとなりました。

\*建設コンサルタンツ協会では、これまでの講演記録及び今後の予定を協会HPにて公開しています。また、各講演会の記録は、協会広報誌“Consultant”別冊として発行予定です。

#### <次回講演会予定>

第23回講演会 2021年9月10日（金）15:00～17:00

「大井川の電源開発と我が国初、最高の中空重力式ダム」～井川ダム・畑薙第一ダム～

講演者：水野 明久 中部電力(株)相談役、(一社)中部経済連合会 会長

小野 俊雄 (株)安藤・間 特別顧問

丹羽 哲郎 元中部電力(株)、元国立岐阜工業高等専門学校 教授

西條 勇 元(株)安藤・間

場 所：ZOOMウェビナーによるライブ配信